

2011年12月19日

第2958号

週刊(毎週月曜日発行)
購読料1部100円(税込)1年5000円(送料、税込)
発行=株式会社医学書院
〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23
TEL (03) 3817-5694 FAX (03) 3815-7850
E-mail: shinbun@igaku-shoin.co.jp
JCOPIY (出版者著作権管理機構 委託出版物)

New Medical World Weekly

週刊 医学界新聞

医学書院 www.igaku-shoin.co.jp

今週号の主な内容

- 第6回医療の質・安全学会……1面
[連載]老年医学のエッセンス……2面
[連載]医療統計学講座……3面
[連載]続・アメリカ医療の光と影/在宅医療モノ語り……4面
本紙通常号・レジデント号索引……5面
2011年医学書院発行書一覧……6-7面

社会との対話を通し、医療を問い直す

第6回医療の質・安全学会開催

第6回医療の質・安全学会が11月19-20日、永井良三会長(東大大学院)のもと、東京ビッグサイト(東京都江東区)にて開催された。開催テーマは「医療安全学の新たな展開——科学と社会の対話をめざして」。

「対話」に役立つ 経験、知恵、工夫を共有

医療の質、そして安全を高めるためには、患者・家族と医療者の「対話」が不可欠である。シンポジウム「対話」からはじまる医療——インフォームド・コンセントや事故後対応の話ではありません」(座長=武蔵野赤十字病院・矢野真氏)では、医療現場における「対話」を促進するためには何が重要なかが議論された。

横浜市健康福祉局の浜田進一氏は、同市が運営する医療安全支援センターの取り組みについて紹介した。同センターでは、医療者に対して医療安全研修会や医療安全メールマガジンを提供するほか、市民に対しても出前講座や啓発リーフレットの配布を行うなど、医療者と患者とのミスコミュニケーションの防止に努めている。さらに氏は医療相談窓口寄せられた相談事例を提示。患者・家族が何を伝えたいのかきちんと傾聴すること、説明の際には相手の理解度を確認すること、可能な範囲でメモを活用することなど、具体的なトラブル回避の方法を紹介するとともに、さらなる対話促進の必要性を説いた。

糖尿病看護認定看護師の豊島麻美氏(武蔵野赤十字病院)は、医師、看護師が協同して患者の自己決定を支援した事例について報告した。手術目的で

入院したものの、糖尿病の発症により手術延期となったAさん。豊島氏は担当医より、高齢であり独居のAさんに適したインスリン療法について相談を受けたことから、かかわりを開始した。豊島氏は、Aさんは糖尿病の発症をどうとらえているのか、またAさんや家族は糖尿病に関する知識をどの程度有しているのかなど、Aさんを看護する上で把握すべき情報に着目。Aさんの語りを聞くことを促し、「家に帰りたい」という意思決定を引き出したことで、Aさんの在宅支援を整える足並みがそろったと述べた。氏はこの経験を踏まえ、ナラティブ・アプローチが医療の質向上に資すると結論付けた。

長谷川剛氏(自治医大)は、自身が医療監修を務めたテレビドラマを通し、「臨床現場における勇気」について考察した。優秀だが患者に笑顔で接することができず、「君は看護師失格」と医師に言われ悩むM看護師は、ある日患者から手術への不安を必死に訴えられ、「心配しないでください。絶対に大丈夫!」と励ます。手術が終わり、M看護師は患者の家族から「(患者は)看護師さんのおかげですごく安心した」と感謝される。長谷川氏はこのシーンについて、看護師が「大丈夫」という言葉を発することにに対し、監修者のなかで意見が分かれたことを明かした。氏はさらに、術前に行われるインフォームド・コンセント(IC)にも触れ、現在は患者に対しリスクを説明することに重きが置かれがちだが、本来ICとは医療者と患者が互いを信頼し、勇気を得るためのプロセスであると強調。不確実性を伴う医療では医療者にも勇気が必要であり、臨床現場の勇気は医療者と患者とのパートナーシ

ップで作り上げられるものではないかと結んだ。

中島孝氏(国立病院機構新潟病院)は、現代医療の科学モデルの基盤となっている健康概念(WHO, 1948)は、高齢化が進み慢性疾患も増加している現代社会には対応しきれていないと問題提起。医療の質を改善する試みとして、近年、医療アウトカムをPatient Reported Outcome(PRO)によって評価する動きが広がっていると紹介した。氏は、患者の構成概念であるPROはナラティブであり、患者は病気・障害とともに生きるなかで、異なった価値観や意味を再構成しながら「常に物語を書き換えている」と説明。医療の質の科学的評価に際しては、このレスポンスシフト(心理的状況が時間・経過・介入によって日々変化すること)を考慮する必要がある、代表的なPRO/QOL評価法であるSEIQoLの活用が有効と説いた。氏は最後に、「良いレスポンスシフトを起こす医療こそが良い医療である」とし、壇を降りた。

ベッドに関連する事故をいかに減らすか

近年、医療・介護現場におけるベッドに関連する事故報告が相次いでいる。ベッドは医療機器・医療用具の範疇にないため管轄省庁が明確でなく、不具合に関する適切な報告や情報共有体制が確立していないのが実情だ。ワークショップ「ベッドの安全使用のために」(座長=日看協・松月みどり氏、慈生会野村病院・佐々木久美子氏)では、医療安全管理者、研究者、ベッドの製造に携わる企業という異なる立場から三氏が登壇し、安全を確保するための方策が模索された。

聖路加国際病院では2009年7月より全一般病棟の入院病室用ベッドの新規購入・更新を開始したが、新しいベッド欄に関連した転落事例が続発。医療安全管理室の寺井美峰子氏は、製造



●永井良三会長

販売業者に対するベッド改善の申し入れ、厚労省や消費者庁をはじめ関係各所への報告など、この間の経緯を説明した。本年9月から、より安全に改良された新たなベッド欄への交換が始まったが、この間他院でも当該ベッド関連の転落事故が同程度の頻度で発生していたことが発覚。氏は、院外への報告を積極的に行ったにもかかわらず事故防止のための十分な情報共有がなされなかったことに言及し、「ベッドについても安全対策のためのシステム構築が必要」と訴えた。

寛淳夫氏(工学院大)は、ベッドからの転倒・転落は患者の行動に起因するケースが多く予測不可能な面があるため、頻回訪室やリスクのある患者の把握など医療者の人的努力には限界があると強調。転倒・転落を起こさないための「発生予防対策」と、転倒・転落が起きたとしても患者を傷付けないための「傷害予防対策」の二つの面から恒常的対策を講じることが不可欠と述べた。さらに、環境が人間の行動を誘発する「アフォーダンス」についても言及し、安全な環境をしつらえる難しさも吐露した。

ベッドの製造に携わる企業により設立された「医療・介護ベッド安全普及協議会」。同協議会の藤原康人氏は、企業の責任として、JIS規格等に合わせた製品開発のみならず、医療・介護現場でどのような事故やヒヤリハット報告が起きているかを正確に把握することの重要性を指摘。医療現場との密な情報共有・連携を呼びかけた。ベッドの適切な使用方法の周知徹底を目的に、協議会が作成したパンフレットは、ホームページ(http://www.bed-anzen.org/index.html)からもダウンロードできる。

●次週休刊のお知らせ
次週、12月26日付の本紙は休刊とさせていただきます。明年も引き続きご愛読のほど、なにとぞよろしくお願ひ申し上げます。(「週刊医学界新聞」編集部)

December 2011 新刊のご案内 医学書院
産婦人科ベッドサイドマニュアル(第6版)
日本腎不全看護学会誌 第13巻第2号
ソラー・ワークス! 医療紛争をなくすための共感の表明・情報開示・謝罪プログラム
インターライ方式 ケア アセスメント 居宅・施設・高齢者住宅
新生児ベーシックケア 家族中心のケア理念をもとに
Mother いのちが生まれる
イラストでまなぶ 人体のしくみとはたらき
女って大変。働くことと生きることのワークライフバランス考
ロッタとハナの 楽しい基本看護英語

上記価格は、本体価格に税5%を加算した定価表示です。消費税率変更の場合、税率の差額分変更になります。

# 高齢者を包括的に診る 老年医学のエッセンス

## その12

### Right Thing to Do in Geriatrics?

#### \*高齢者への事実告知

高齢化が急速に進む日本社会。慢性疾患や老年症候群が複雑に絡み合っただけでなく、幅広い知識と臨床推論能力、患者や家族とのコミュニケーション能力、さらにはチーム医療におけるリーダーシップなど、医師としての総合力が求められます。不可逆的な「老衰」プロセスをたどる高齢者の身体を継続的に包括的に評価し、より楽しく充実した毎日を過ごせるようマネジメントする——そんな老年医学の魅力が、本連載でお伝えしていきます。

大蔵 暢  
医療法人社団愛和会  
馬事公苑クリニック

検査に非協力的なため認知機能の評価は困難であるが、時々テレビのバラエティー番組を見て笑っているところを見ると中等症以上の認知症はなさそうである。最近、不幸にもKさんの長男が胃がんで亡くなった。代わってキーパーソンとなった長女は「父親はひどく悲しむだろうから、兄の死を伝えたくない」と言っている。

### 高齢者に悪いニュースを伝えるべきか？

虚弱高齢者への事実告知、特に悪いニュースを伝えることの是非を問う2症例を紹介した。この問題は世界的にも大きな話題であり、文献によるとイタリアやフランスのほかアジア、中南米、中東などの国々では告知を控えたほうがより人道的であり倫理的であるという風潮が強く(JAMA. 2001 [PMID: 11743841])、その理由として特にアジアの国々では儒教の影響が強いとする説がある(J Med Philos. 2004 [PMID: 15371186])。日本では過去に、若年患者に対してもがんなどの悪性病名を告知せずに抗がん薬その他の治療がなされた時期があったが、現在では医学の進歩や情報の普及などにより、そのようなことはなくなった。しかし高齢者に対しては、認知機能障害による理解不足(不能)や悪いニュースを聞くことによる精神的ショック、特に対処法がない場合の脱力感や生きる希望の喪失等の理由から、事実の告知を控えられることが多い。

### 二つの道徳理論

前述の、それほど認知機能低下がない(と思われる)二人の虚弱高齢者に、家族が反対しているからと言って、それぞれの人生にとって重要な事実を知らせなくていいのかと悩む日が続いていた。ちょうどそのとき、政治哲学者マイケル・サンデル教授(米ハーバード大)の実際の講義を収録した「ハーバード白熱教室(Justice with Michael Sandel)」がテレビで公開され、その最初の講義の中で、二つのmoral reasoning(道徳理論)が紹介されていた(図)。

一つ目は、Consequentialist moral reasoning(結果主義的な考え方)で、ある行動をとった結果、事態がよくなるような行動が正しいとする考え方である。逆によい結果を生まない(生まなかつた)行動は道徳的に正しくないのである。前述の2症例の場合、結果主義論者の立場に立てば、虚弱高齢者を抑うつ状態にし、生きる望みをなくしてしまう可能性のある厳しい事実を告知することは道徳的に正しくない行動となる。

二つ目はCategorical moral reasoning[無条件的(定言的)な考え方]であり、これは行動の結果いかんにかかわらず、行動そのものが持つ本来的な性質によって、無条件に道徳的正しさが規定されるという考え方である。症例1

精神的に落ち込んで生きる望みを失うと思うので、本当のことは内緒にしておいてください。



Consequentialist moral reasoning  
【結果主義的な考え方】

事実は事実、本人には伝えられるべきじゃ



Categorical moral reasoning  
【無条件的(定言的)な考え方】

● 図 サンデル教授が提唱する二つの道徳理論

ではがんの転移、症例2では長男の死という厳しい事実を告知することによって高齢者は悲嘆に暮れるかもしれない。しかし生きて以上、自身の体起こっている悪い病態や、親として愛するわが子の死という悲しい現実を知ることは、無条件に実行されなければならない人間の権利であり義務であるという考え方である。サンデル教授はここで注意すべき点として、自分の「正直・誠実でありたい」という欲求を満たし、モヤモヤした気分を解消するために事実を告知するような場合、それらがいかにか内的動機に基づくものであっても、ある結果を期待したものであればそれは結果主義的な考え方に基づく行動であり、無条件的なものとは区別されるべきことを指摘している。

### 症例 二人に事実を告知するか否か

二人に事実を告知するか否かに関しては、それぞれ多職種間ミーティングと家族面談で議論した。筆者からは、いずれの事実も本人に知らされるべき重要な情報であり適時のタイミングでの告知を提案した。また事実を知った本人が、それを隠していた周囲に対して大きな不信感を持ち得る懸念や、告知後のスタッフ全員での精神的なフルサポートの提供にも言及し、告知をさらに勧めた。両家族とも、家族内でのさらなる検討を約束してくれたが、Sさんは数週間後に状態が突然悪化し、家族とスタッフに囲まれて息を引き取った。現在でも息子の死を知らされていないKさんは普段どおりの生活を続けている。

### もう一つの Science vs. Art

高齢者医療の現場では、対応に困る前述の症例のような場面によく遭遇する。医療決断分析を含むEBMはどちらかという Consequentialist moral reasoning の立場であり、良質のエビデンスが少なく、患者の意向が汲み取りにくい高齢者医療の現場ではその効果を発揮しにくい。胃ろう・人工栄養をはじめとする延命治療や認知症告知の問題、終末期における緩和ケアなど高齢者医療ではもっと Categorical moral reasoning の導入を検討すべきだ

### 米国の充実した告知後ケア

米国の65歳以上の高齢者が加入する公的医療保険 Medicare では、余命6か月未満と診断された患者に対して Hospice benefits(ホスピスプログラム、http://www.medicare.gov/publications/pubs/pdf/hospplg.pdf)を提供している。具体的なサービスには医師や看護師、ソーシャルワーカーが提供するものに加えて、介護サービスや牧師によるスピリチュアルケア、心理療法士による悲嘆カウンセリングもあり、事実告知後の医療や介護、社会サービスは手厚い。またこれらのサービスは安価(または無料)で病院、老人ホーム、自宅などいかなる場所でも提供される。終末期緩和医療促進による医療費抑制という医療経済上の事情も垣間見えるが、一般的に米国の高齢者終末期ケアは充実している。

日本が告知に対して後ろ向きなのは、告知後の身体的精神的ケアが充実していないことも一因だろう。

### 地域で積極的な高齢者ケアを

日本が今後、超高齢社会を突き進む中で、人生の最期を病院で迎える人が相対的に減少し、在宅や施設での看取りが増加すると予測されている。虚弱高齢者の医療や介護に断片的にかかわることしかできない医療施設よりも、継続的にかかわっていける地域社会こそが、多くの悪いニュースに日々耐えている虚弱高齢者のケアに積極的に携わるべきである。

「高齢の母親に本当のことを伝えるべきか迷っています……」

「お母さんに事実をお伝えしましょう。心配無用ですよ、あとは皆で全力でサポートしますから」

このような会話が自然に行われる地域社会の到来を切望している。

### 症例 91歳の虚弱高齢女性Sさん

91歳の虚弱高齢女性Sさんは、家庭を顧みない夫に代わって3人の娘を立派に育て上げた鎌倉の専業主婦。独居が困難になった6年前から介護付老人ホームに居住しており、娘たちが日替わりで訪問するほど愛されている母親である。実年齢より10歳以上も若く見え、認知機能も比較的維持されている。1年半ほど前、悪性黒色腫が発症した左第一指を切断治療したが、最近になって転移性肺腫瘍が見つかった。娘たちは「治療法があるわけでもないし、母親には転移の事実を知らせずいたい」と切望している。

### 症例 妻に先立たれた老人ホームに入居している86歳男性Kさん

妻に先立たれた老人ホームに入居している86歳男性Kさんは神経線維腫症で全身に大小の皮膚腫瘍がある。元来内向的な性格であり、最近ではうたた寝をしているかテレビを見ているかで、話しかけても無視することが多い。診察や

ツボを押さえれば精神科は楽しい! カスガ先生、これならやっつけそうです!!

### 援助者必携 はじめての精神科 第2版

誰も教えてくれなかった精神科のツボを、誰にもわかるように解きほぐしてくれたと大好評の初版に、認知症、新型うつ、パーソナリティ障害など新たな「困りごと」とその解決策を示しました。はじめて精神科に足を踏み入れたとき誰もが感じる「不安」の元に分け入る超実践的アドバイス集。ホントの言葉は、軽くて深い。

春日武彦  
精神科医



小児整形外科のすべてがこの1冊に!

### こどもの整形外科疾患の診かた 診断・治療から患者家族への説明まで

一般整形外科医から研修医、小児整形外科医を目指す方々に向けた小児整形外科のテキスト。日常遭遇しやすい疾患ごとに、患者家族がもつ不安や疑問の実例を挙げ、それに対する適切な回答例、診断上の留意点、専門医へ紹介するタイミング、治療の解説箇所では、フローチャートを用いた流れも示している。小児整形外科のトピックや執筆陣が勤める診断や治療の方法も併せて紹介。小児を診療する際の助けとなる1冊。

編集 亀ヶ谷真琴  
千葉こどもととなの整形外科・院長  
編集協力 西須 孝  
千葉県こども病院整形外科・主任医長



**医学書院 AD BOX**

各雑誌の広告媒体資料・目次内報を掲載しております。

# 今日から使える 医療統計学講座

臨床研究を行う際、あるいは論文等を読む際、統計学の知識を持つことは必須です。本連載では、統計学が敬遠される一因となっている数式をなるべく使わない形で、論文などに多用される統計、医学研究者が陥りがちなポイントとそれに対する考え方などについて紹介し、臨床研究分野のリテラシーの向上をめざします。

新谷 歩 米国ヴァンダービルト大学准教授・医療統計学

## Lesson 8 交互作用

\*本連載では、内容に関するご意見、普段から疑問に思っている統計に関する質問を受け付けています。ぜひ編集室 (shinbun@igaku-shoin.co.jp) までお寄せください。

交互作用(または相互作用)は、臨床疫学において交絡と並ぶ重要なコンセプトですが、その交絡と交互作用の違いをきちんと理解している人は少ないようです。今回は、交互作用について説明します。

### 交互作用はあらゆる研究で考慮されるべき

交互作用は英語では Interaction と呼ばれ、「2つ以上のファクターが互いに影響を及ぼし合うこと」と定義されています。よく知られている例ですが、ワルファリンの服用中に納豆などのビタミンKを多く含む食事を制限するのは、ワルファリンとビタミンKが交互作用するからです。臨床研究ではこの交互作用を、Effect Modification という用語を用いて説明するとわかりやすいようです。研究対象要因の効果(Effect)が他の要因の有無によって変わる(Modifyされる)、つまりワルファリンは納豆を食べなければ効果があるが、食べると効果がなくなるので、ワルファリンの効果は納豆を食べるか食べないかによって変えられる、すなわち2つの要因は交互作用していると言えます。

研究対象要因の効果は他の要因によって変わるという交互作用は、ランダム化比較試験(RCT)、疫学研究を問わずあらゆる研究で考慮される必要があります。個人の遺伝子型に沿ってより効果のある薬剤を提供するという個別化医療(Personalized Medicine)も、ある遺伝子があるかないかによって薬剤の効果(薬効)が変わることに着目しているため、解析は交互作用に注目して進められます。

薬効を調べるRCTでは通常、主要評価項目(エンドポイント)は研究対象者全員による効果の平均的なものとして表されます。しかし実際には、個々の患者によって薬効は異なるはずなので、どのような特性を持った患者に効果があるかを見極めるときに、それぞれの特性ごとに患者をグループ分けして薬効を調べる「サブグループ解析」を行います。薬効(Effect)がサブグループによって変わるかどうか(Modify)を調べることを「交互作用の解析」と言います。

### どのような特性を持つ患者により効果が期待できるのか

ではここからは、2005年にLancetに掲載されたATAC試験を例に解説します<sup>1,2)</sup>。ATAC試験は約9400人の閉経後・早期乳がん患者を対象として2001年に開始された世界最大規模の臨床試験です。5年以上にわたってアナストゾールとタモキシフェンの効果

を比較した結果、アナストゾールがタモキシフェンよりも治療効果に優れていることが示唆されました。

例えば、乳がんの再発率を比較するハザード比は0.79 [95%信頼区間=0.70-0.90, p=0.0005]、つまりアナストゾールの投与により、再発率が21%削減したと理解できます。しかし、これは研究対象者全員の平均的な結果に過ぎないので、どのような特性を持った患者に対してより効果があったのかを調べるために、リンパ節の状態、腫瘍サイズ、ホルモン受容体(陽性/陰性)、過去の薬物治療の有無などによってグループ分けを行い、それぞれのグループごとにアナストゾールの効果が解析されました(図)。

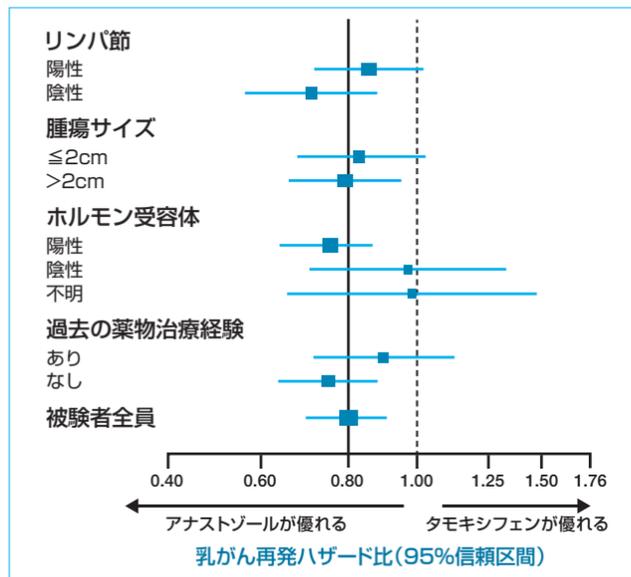
ホルモン受容体陽性患者では、アナストゾールのハザード比は信頼区間に効果がないという値の1を含んでいないので有意差があり、一方、ホルモン受容体陰性患者では、ハザード比が1に近く信頼区間も1を含んでいるので有意差がないとされました。この結果から、ホルモン受容体陽性患者のほうがアナストゾールの効果が大きいと結論付けられたようです。

### 交互作用の解析は非常に難しい

このように、患者の特性によって薬効が変わる交互作用は臨床的にも大変重要な意味を持ちますが、実は交互作用の解析は大変難しいことが知られています。先ほどの例で薬効が変わることに対するエビデンスとして、「あるグループでは有意差が出たけれど、他方では出なかった」というように、有意差のみに着目してしまうと大きな問題が起こってきます。

例えば、腫瘍サイズごとの薬効を見ても、腫瘍サイズが2cm以下の患者のハザード比は信頼区間が1を含むので有意差なし、2cmを超える腫瘍の患者のハザード比は信頼区間が1を含まないため有意差ありと判断できます。両者のハザード比の差はごく小さいのに、アナストゾールの効果が腫瘍サイズによって変わる、つまり交互作用があると結論付けてしまってもよいのでしょうか? 言い換えれば、同様の研究が将来的に行われたときに、腫瘍のサイズによってアナストゾールの効果に違いがあることが再現可能なのかということです。

答えはもちろんNOです。ランダムにデータを取ることに伴う不確実性は信頼区間によって表されますが、図を見ると、腫瘍サイズによる二つの信頼区間を比べるとはっきりと重なっていますね。つまりこの不確実性により、同様の研究が行われたとき、二つのハザード比が逆転することも考えられる



● 図 ATAC試験のサブグループ解析の結果 (文献2より改変)

のです。これらのハザード比は統計的に異なるとは言えません。このように、交互作用が起こっているかどうか、統計的にエビデンス付けを行うことを「交互作用の解析」と呼び、通常は回帰分析を用いて行います。

図が示すように、ATAC試験ではすべてのサブグループの解析で信頼区間が重なっているため、交互作用の解析では、どのサブグループ間でも有意差を見ることができませんでした。この試験の結果、アナストゾールは閉経後のホルモン受容体陽性患者を対象にした乳がんの治療薬として推奨されましたが、ホルモン受容体による交互作用に統計的なエビデンスは採られていなかったようです。

データをサブグループごとに解析するとそれぞれの解析のサンプル数が減るので、交互作用の解析は通常パワーが落ちることが知られています。臨床的には意味のある差に統計的な有意差が出なかった理由として、この試験ではサンプル数が主要評価項目の全員のデータを用いた平均的な効果に対して見積もられ、交互作用の有意差を検出するために必要な数の見積もりが行われていなかったことが挙げられます。

しかし、約9400人の被験者を対象に行われた世界最大規模の臨床試験であっても交互作用の有意差を検出するにはパワー不足だったことで、交互作用の解析がいかに困難なものか、ご理解いただけたのではないのでしょうか。言い換えれば、交互作用の解析は通常パワーが落ちるので、たとえ有意差が出なかったとしても、臨床的に薬効が

すべての患者に等しいというわけではないのです。ですから、結果の解釈には注意が必要です。

このように、臨床的には非常に意味のある交互作用ですが、その解析、解釈が大変難しいため、NEJMではサブグループ解析による交互作用の解析ガイドラインを紹介しています<sup>3)</sup>。このガイドラインでは、先に挙げた点のほかに、「サブグループの数が多くなりすぎると多重比較の問題が起こるため、どのサブグループで薬効を調べるか、事前にプロトコルに載せることを心掛けるべき」など、注意すべき事柄が細かく記載されています。

### Review

- \*臨床研究では、交互作用を Effect Modification としてとらえると理解しやすいです。
- \*サブグループごとの解析の有意差のみでは、交互作用は判断できません。
- \*効果がサブグループ間で変わるかどうかは、統計的なエビデンスが必要です。
- \*交互作用の解析はパワーが落ちます。サンプル数の計算時に注意が必要です。
- \*交互作用を調べる項目は、プロトコルに記載しておきます。

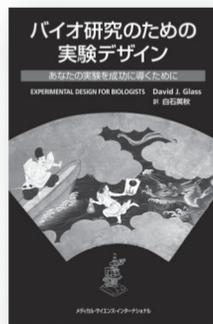
### 参考文献

- Howell A, et al; ATAC Trialists' Group. Results of the ATAC (Arimidex, Tamoxifen, Alone or in Combination) trial after completion of 5 years' adjuvant treatment for breast cancer. Lancet. 2005; 365 (9453): 60-2.
- Cuzick J. Forest plots and the interpretation of subgroups. Lancet. 2005; 365 (9467): 1308.
- Wang R, et al. Statistics in medicine—reporting of subgroup analyses in clinical trials. N Engl J Med. 2007; 357 (21): 2189-94.

## バイオ研究のための実験デザイン

あなたの実験を成功に導くために

Experimental design for biologists 訳 白石英秋 京都大学生命科学研究科准教授



何が実験を成立させるのか? 帰納的推論の復権となえ、欧米で科学研究費の審査方法にまで影響を与えたポストゲノム時代のバイオ研究論

- 「コールド・スプリング・ハーバー(CSHLP)の「プロの科学者を育てる」シリーズ最新刊。
- 前半で研究をデザインする際の根本的な考え方を、後半では各種対照(コントロール)の立て方、結果の解釈の仕方など、より具体的な研究の進め方を、さまざまな事例を通して解説。
- 読み進めるうちに、自然に適切で効果的な実験デザインの組み方が理解できる。
- 研究のスタートラインに立った学生や院生はもちろん、ベテラン研究者にもお薦めの書。

定価3,360円 (本体3,200円+税5%) ●B5変 ●頁304 ●図15 ●2011年 ●ISBN978-4-89592-694-2

### 大好評発売中

- |   |   |  |  |
|---|---|--|--|
| <p><b>アット・ザ・ベンチ</b><br/>アップデート版<br/>バイオ研究完全指南<br/>At the Bench: A Laboratory Navigator, Updated Edition<br/>監訳 中村敏一<br/>定価5,040円<br/>(本体4,800円+税5%)</p> | <p><b>アット・ザ・ヘルム</b><br/>第2版<br/>自分のラボをもつ日のために<br/>At the Helm: Leading Your Laboratory, 2nd Edition<br/>監訳 濱口道成<br/>定価5,040円<br/>(本体4,800円+税5%)</p> | <p><b>アット・ザ・ベンチ</b><br/>バイオ実験室の統計学<br/>エクセルで学ぶ生物統計の基本<br/>Statistics at the Bench: A Step-by-Step Handbook of Biologists<br/>訳 打波 守・野地澄晴<br/>定価2,940円<br/>(本体2,800円+税5%)</p> | <p><b>ラボ・ダイナミクス</b><br/>理系人間のための<br/>コミュニケーションスキル<br/>Lab Dynamics: Management Skills for Scientists<br/>監訳 濱口道成<br/>定価3,570円<br/>(本体3,400円+税5%)</p> |
|---|---|--|--|

CSHL Pressの「プロの科学者を育てる」シリーズ CSHL=Cold Spring Harbor Lab

続 アメリカ医療の 光と影

第212回

前立腺癌スクリーニングをめぐる論争

李 啓亮 医師/作家(在ボストン)

以前、本コラムで、2009年に乳癌検診をめぐる大論争が起こった事件を紹介した(第2867, 2869, 2871号)。

PSAによる前立腺癌スクリーニングの中止を勧告

2年前の論争のきっかけは、合衆国予防医療タスクフォース(USPSTF)が、マンモグラフィの開始年齢引き上げと回数減を勧告したことがきっかけだった。

PSAが発見されたのは1970年。その後、1991年に、直腸指診や経直腸超音波検査よりも鋭敏に前立腺癌を検出し得ることを示す論文がニュー・イングランド・ジャーナル・オブ・メディスン誌(324巻1156-61頁)に発表され、94年には前立腺癌検査法としてFDA(食品医薬局)に認可された。

USPSTFがPSAによる前立腺癌スクリーニングに対してネガティブな内容の勧告をしたのは今回が初めてではない。すでに、2008年の段階で、「75歳以上についてはスクリーニングに使うべきでない。75歳未満については証拠が不十分なので利益と害とを比較し得ない」と勧告、その有用性に疑義を呈していたのである。

いわば、2年前の乳癌論争は、USPSTFに大きなトラウマを与えることになったと言っても言い過ぎではないのだが、今回の勧告発表に先立って、USPSTFはアナルズ・オブ・インターナル・メディスン誌電子版に「スクリーニング法として使用すべきでない根拠」についての総説(註1)をパブリッシュする段取りを整えた。

が起こることを予想して、あらかじめ科学的「武装」を身にまとった上で発表する手順を用意したのだが、総説が発表される直前に勧告内容がメディアにリークされてしまったのだ。

The Great Prostate Mistake

USPSTFがPSAによる前立腺癌スクリーニングを「するべきでない」とする理由をひと言で言うと、「前立腺癌患者の命を救うベネフィットがあるかどうかははっきりしない(仮にあったとしても非常に小さい)ことに比べると、検査をすることによってもたらされる害が大きすぎる」からにはほかならない。

今回の勧告に対して、患者団体や利害関係を有する専門医団体が猛反発したのは、2年前の乳癌論争のときと変わらなかった。特に、「PSAを測ることで患者の命を救ってきた」と自負する泌尿器科医たちにとって、今回の勧告は受け入れがたいものとなった(彼らにとって、「前立腺癌マーケット」の縮小が収入の激減を意味するのは言うまでもない)。

以下は、USPSTFがまだ勧告の発表をためらっていた2010年3月に、アリゾナ大学医学部教授、リチャード・アブリンが、ニューヨーク・タイムズ紙に寄稿した「The Great Prostate Mistake」と題する投書(註2)からの引用である。「自分が40年前にした発見が、金銭的利益をもくろむ人々に利用されて『公衆衛生上の災厄』をもたらすことになるなど夢にも思っていませんでした。医療界は、現実を直視し、PSAによる不適切なスクリーニングをやめなければなりません。やめることで何十億ドルもの医療費が節約できるだけでなく、何百万人もの男性が不必要な治療の厄介な副作用の犠牲となることを防ぐことができるのです」

皮肉なことに、投書の主、アブリンは、いわば、今回の論争を引き起こすこととなった張本人だった。というのも、彼が1970年にPSAを発見していなければ、その後PSAが前立腺癌のスクリーニングに使われることもなかったからである。

註1: Chou R et al. Screening for prostate cancer: A review of the evidence for the U.S. Preventive Services Task Force. Ann Intern Med (online) 2011 Oct 7.

註2: http://www.nytimes.com/2010/03/10/opinion/10Ablin.html



在宅医療の現場にはいろいろな物語りが交錯している。患者を主人公に、同居家族や親戚、医療・介護スタッフ、近隣住民などが脇役となり、ザイタクは劇場になる。筆者もザイタク劇場の脇役のひとりであるが、往診靴に特別な関心を持ち全国の医療機関を訪ね歩いていく。往診靴の中を覗き道具を見つけていると、道具(モノ)も何かを語っているようだ。今回の主役は「湯温計」さん。さあ、何と語っているのだろうか?

在宅医療モノ語り 第21話

鶴岡優子 つるかめ診療所

語り手 五郎さんはお熱いのがお好き 湯温計さん

漫画「テルマエ・ロマエ」(エンターブレイン)が人気あるらしいですね。古代ローマの浴場設計技師ルシウスが風呂に潜って、現代の日本の風呂にタイムスリップするお話です。「平たい顔族」と表現される日本人の風呂文化に驚嘆しながら、自分の仕事に真摯に向き合う姿は感動的です。

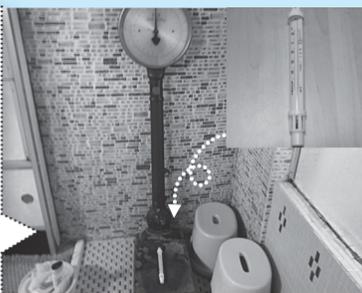
私はあるデイサービスセンターの風呂場に住む湯温計です。いつも湯船に浮かび、皆さんのお話をぶかぶかしながら聞いています。あの声は黒板五郎さんでしょうか? しばらくご無沙汰ですが、あの独特の語り口は五郎さんに違いありません。

「黒板さん、今日は入りましょうよ。気持ちいいですよ」「オイラはいいんだ。垢で死ぬ奴なんていないんだ」「でも血行もよくなるし、暖まりますよ」。若い職員さん、今日は珍しく引き下がりがありません。「被災地の人だって、皆風呂に入れないんだぞ」「そうでしたよね。確かにそういう時期がありました。でも、今は入っておられると思いますよ」「オイラ、虫から聞いたんだ。娘は看護婦でね。しばらく東北へボランティアに行ってきた。これからもっと寒くなるのに、東北は大変だって。それを忘れちゃいけないって」「そうですね」「ヒト様にお世話になってまで風呂なんて入るもんじゃない。だいたいオイラ、手間返しができない」「手間返しなんていいんですよ。今は介護保険があつてねえ……」と説明しようとする若い職員さんをベテランらしき職員さんが止めました。

これを聞いた時、私は一瞬意味がわからなかったのですが、「北の国から2002遺言」を思い出し、やっと合点がきました。日当などもらうことなく、廃材やゴミを使って皆で家を建てるシーンだったと思います。手間をかけてもらったら手間、つまり労働で返す。お金やモノなどで返してはいけません。それが「手間返し」であり、「結い」と呼ばれることもある。そんな話だったと思います。

五郎さんは、確か去年の冬に風呂場で倒れたと聞きました。脳出血で結構長く入院していたそうです。この脳出血の後は、誰かの手間を借りないと風呂に入れなくなりました。ヒートショックを意識しての対応なのか、主治医から「ぬるめのお湯で短めの入浴を」とアドバイスがありました。職員さんは脱衣所も風呂場も暖めておいて、手際よく私を使ってぬるめのお湯を作ります。私の数字で「38」が目標だったようです。でもそれは五郎さん好みではありませんでした。もともと「熱め」が好きなのです。

一度はあきらめられたと思われた若い職員さんは、またしつこく五郎さんを口説きます。「『今年の汚れは今年のうちに』って言うじゃないですか」。五郎さんは黙っていましたが、私のほうがカーッとになりました。「おい、その青年! 年末大掃除の洗剤じゃないんだぞ。1年の汚れや悲しみが、簡単に水に流せるわけないだろうが!」。時間もたっていたので、湯船は完全に冷たくなっていました。少しぐらい本当に私が熱くなくてもよかったかもしれません。湯沸し機能付き湯温計。そんなモノがあったら、古代ローマのルシウス君もびっくりするだろうなあ。



奈良の湯を訪ねました 千人施浴の伝説がある古都奈良。現代の銭湯を訪ねました。なんと44℃! 「ウチは“アツ好き”が多いからねえ。番台のおかみさんが教えてくれました。湯上りはレトロな体重計の上でひと休み。歴史に思いを馳せました。

Advertisement for the book 'Signal Transduction 2nd Edition' (シグナル伝達 第2版). It includes the title, author (上代淑人), publisher (MEDSI), and a list of topics covered in the book, such as signal transduction pathways and drug targets.

# 『週刊医学界新聞』 通常号索引

2011年1月—12月 (2910号—2958号)

## ニュース・ルポ

- ◇互いへの信頼と尊敬が研究を支える…2910
- ◇第11回日本クリニカルバス学会…2912
- ◇ACGME理事長を迎えた講演会の話から…2912
- ◇理学療法教育への共用試験導入に向けて…2912
- ◇公開シンポジウム「ひとりの死から学び、多くの子どもを守るには」…2914
- ◇愛知大病院が臨床第1相専用棟を開設…2914
- ◇第45回日本成人病(生活習慣病)学会…2916
- ◇第14回日本病態栄養学会…2918
- ◇第27回日本国際賞授賞式…2918
- ◇第26回日本環境感染学会…2920
- ◇「がんと就労」シンポジウム…2920
- ◇第38回日本集中治療医学会…2922
- ◇第3回日本医療教授システム学会…2922
- ◇第8回日本小児科学会倫理委員会公開フォーラム…2922
- ◇金原一郎記念医学医療振興財団贈呈式…2922
- ◇専門医制度推進支援事業報告会…2924
- ◇厚生労働省関連の国家試験合格状況一覧…2929
- ◇第85回日本感染症学会…2931
- ◇がんのリハビリテーション研修ワークショップ…2933
- ◇第54回日本糖尿病学会…2933
- ◇第46回日本理学療法学会…2933
- ◇日本リハビリテーション医学会専門医・認定臨床医生涯教育研修会…2935
- ◇第54回日本腎臓学会…2937
- ◇第45回日本作業療法学会…2937
- ◇第2回日本プライマリ・ケア連合学会…2939
- ◇第8回日本うつ病学会…2939
- ◇LPC国際フォーラム2011…2939
- ◇第16回日本緩和医療学会…2941
- ◇東京都医学総合研究所開所記念シンポジウム…2941
- ◇第75回日本循環器学会…2943
- ◇第81回日本消化器内視鏡学会…2945
- ◇第1回日本認知症予防学会…2947
- ◇第28回日本医学会総会特別企画…2949
- ◇国境なき医師団日本外科セミナー…2949
- ◇第45回日本てんかん学会…2951
- ◇柏在宅医療研修プログラムを試行…2951
- ◇第19回日本消化器関連学会週間…2953
- ◇第39回日本救急医学会…2953
- ◇第107回日本精神神経学会…2955
- ◇第6回医療の質・安全学会…2958

## 対談・座談会・インタビュー

- ◇疫学研究のこれから(清原裕, 上島弘嗣, 大橋靖雄, 二宮利治)…2910
- ◇日本の院内感染対策を考える(森兼啓太, 本田仁, 黒須一見, 吉田真紀子)…2914
- ◇「病院の世紀」を超えて(松田晋哉, 猪飼周平)…2916
- ◇常に「発達」の視点を持って患者さんを診ることが、広汎性発達障害の正しい診断につながる(広沢正孝)…2918
- ◇国際化に向けた医療通訳・コーディネーターの人材育成が、医療の新たな扉を開く(山田紀子)…2922
- ◇新「消化器腫瘍 WHO 分類」から考える日本の病理戦略(下田忠和, 中村真一, 坂元亨宇, 福嶋敬直)…2924
- ◇科学と非科学のあいだ(池田清彦, 高木廣文)…2926
- ◇今こそワクチンを子どもたちに(齋藤昭彦)…2927
- ◇アルツハイマー病の克服をめざして(下濱俊, 朝田隆, 石井賢二)…2929
- ◇広がる認知行動療法の可能性(大野裕)…2929
- ◇腎臓内科診療の未来像(柏原直樹, 赤井靖宏, 田川美穂)…2931
- ◇がんのリハビリテーション(辻哲也)…2933
- ◇もっと知りたい「病院総合医」(松村理司, 伴信太郎, 小林裕幸, 川島篤志)…2935
- ◇「害を与えない」こころのケア, サイコロジカル・ファーストエイドとは(加藤寛)…2939
- ◇不条理こそ人を育てる(池田正行, 水道橋博士)…2941
- ◇超高齢社会における医療・介護関連肺炎へのアプローチ(河野茂, 門田淳一, 寺本信嗣, 丸山貴也)…2943
- ◇小児在宅医療の普及に向けて(田村正徳, 前

## メルマガ配信中

毎週火曜日、医学界新聞の最新号の記事一覧を配信します。  
お申込みは医学書院ウェブサイトから。

医学界新聞メルマガ

検索

- 田浩利, 及川郁子)…2945
- ◇てんかんの診療連携を考える(中里信和, 成田徳雄, 赤松直樹, 白石秀明)…2947
- ◇炎症性腸疾患(松井敏幸, 平田一郎, 松本主之, 渡辺憲治)…2949
- ◇精神科臨床のエキスパートになるには(野村総一郎, 中村純, 青木省三)…2951
- ◇社会の要請に応える次代の救急医療の在り方とは(杉本壽, 堀進悟, 行岡哲男, 坂本哲也)…2955

## 寄稿・投稿・視点

- ◇新春随想2011(邊見公雄, 片木美穂, 中山洋子, 中里信和, 村重直子, 田村恵子, 川原尚行)…2910
- ◇疫学研究で循環器治療が変わった(上島弘嗣)…2910
- ◇久山町研究の軌跡とその成果(二宮利治, 他)…2910
- ◇医療統計学の基礎(新谷歩)…2912
- ◇臨床倫理コンサルテーションの実際(瀧本禎之)…2914
- ◇聞こえない患者さんと同じ目線に立てる医療者として(真島昭彦)…2914
- ◇生活習慣病におけるゲノム研究の進歩(久保充明)…2918
- ◇造血幹細胞移植時の栄養・血糖管理に取り組んで(金成元)…2918
- ◇サルコペニアを知ろう(若林秀隆)…2920
- ◇子どもの傷害予防と医療者の役割(山中龍宏)…2920
- ◇東日本大震災における医療活動に参加して(志賀隆)…2926
- ◇方言をめぐる医療コミュニケーションの在り方(今村かほる)…2926
- ◇認知症介護における介護者のうつを考える(湯原悦子)…2929
- ◇HIV/AIDS米国における30年の歴史と展望(谷口俊文)…2931
- ◇アジア医学教育協会第6回シンポジウムに参加して(大西弘高, 芦田ルリ)…2933
- ◇治療困難例から考える糖尿病診療(福田正博)…2933
- ◇米国におけるがん免疫療法の現在(北野滋久)…2937
- ◇FAQ 熱中症の注意点(山口順子)…2937
- ◇医療事故において医療メデイエーションが担う役割はあるか(ローズマリー・ギブソン)…2939
- ◇米国のHIV診療と教育システム(神野定男)…2941
- ◇FAQ 心房細動の抗凝固療法(小田倉弘典)…2953
- ◇脳神経病理データベースを用いた教育・診断支援の試み(新井信隆)…2953

## 連載

- ◇在宅医療モノ語り(鶴岡優子)
- ⑩使い捨てカイロさん…2912, ⑪電子体温計さん…2916, ⑫葉巻さん…2920, ⑬手動式吸引器さん…2924, ⑭往診砲さん…2927, ⑮集金袋さん…2931, ⑯フェイスシートさん…2935, ⑰血圧計さん…2939, ⑱キュウリとナスさん…2943, ⑲耳鼻異物鉗子さん…2947, ⑳手指消毒薬さん…2953, ㉑湯温計さん…2958
- ◇続 アメリカ医療の光と影(李啓允)
- ⑩アウトブレイク(5)…2912, (6)…2914, (7)…2916, ⑪メデイケイト危機がもたらした「死刑宣告」…2918, ⑫アウトブレイク(8)…2920, (9)…2922, (10)…2924, (11)…2926, (12)…2927, ⑬薬がない!…2929, ⑭アウトブレイク(13)…2931, (14)…2933, (15)…2935, (16)…2937, (17)…2939, ⑮医療保険のご利益についてのRCT…2941, ⑯帰ってきたダース・ベイダー…2943, ⑰米国民が必要とする「未開地」医療…2945, ⑱全米が注目するバーモント州の実験…2947, ⑳共和党大統領候補たちの医療政策(1)…2949, (2)…2951, (3)…2953, (4)…2955, ㉑前立腺癌スクリーニングをめぐる論争…2958
- ◇老年医学のエッセンス(大蔵暢)
- ①病気としての老衰…2912, ②包括的高齢者評価…2916, ③Advance Care Planning…2920, ④胃ろう造設・人工栄養…2924, ⑤高齢者終末期医療…2927, ⑥高齢者認知症…2931, ⑦老年期うつ…2935, ⑧転倒…2939, ⑨虚弱高齢者の骨粗しょう症診療…2943, ⑩高齢者のめまい…2947, ⑪虚弱高齢者の抗凝固療法…2953, ⑫高齢者への事実告知…2958
- ◇今日から使える医療統計学講座(新谷歩)
- ①統計テストの選び方…2927, ②回帰分析モデルの選び方…2933, ③サンプルサイズとパワー計算…2937, ④多重検定…2941, ⑤中間解析…2945, ⑥多変量解析——説明変数の選び方…2949, ⑦RCTにおけるデータ解析…2955, ⑧交互作用…2958

# レジデント号索引

## ニュース・ルポ

- ◇公開症例検討会「ティアニー先生の診断アプローチ」…2911
- ◇第105回医師国家試験合格者発表…2923
- ◇IDATEN 感染症ウインターセミナー2011開催…2923
- ◇この先生に会いたい!! 日野原重明氏に聞く 公開収録版…2928
- ◇そして研修は続いてゆく 福島医大のポスト3.11…2932
- ◇東日本大震災に対するこころのケア支援と復興支援対策ワークショップ…2932
- ◇女性外科医シンポジウム…2932
- ◇第22回「理学療法ジャーナル賞」授賞式…2932
- ◇第43回日本医学教育学会…2940
- ◇良い医師を育てる秘訣とは? 亀田総合病院総合診療科研修…2944
- ◇第3回日本病院総合診療医学会…2948
- ◇金原一郎記念医学医療振興財団贈呈式…2952
- ◇二つの視点から診療を振り返ってみよう…2956
- ◇COI マネジメントシンポジウム…2956
- ◇「ティアニー先生の診断道場」…2956

## 対談・座談会・インタビュー

- ◇リウマチ・膠原病診療の今(岡田正人, 高田和生, 津田篤太郎, 長谷川詠子)…2915
- ◇ココロ折られてまたアシタ(山中克郎, 林寛之, 岩田充永)…2919
- ◇3DCGを活用して、医療をもっとわかりやすく身近なものに(瀬尾拓史)…2923
- ◇怖い、嫌いを克服する心電図・不整脈のとらえ方(杉山裕章)…2932
- ◇この先生に会いたい!! 進藤奈邦子氏に聞く(川村優希)…2936
- ◇研究を「読む, 使う, 行う」力を身につける(植田真一郎)…2944
- ◇この先生に会いたい!! 菅野武氏に聞く(齋藤伴樹)…2948
- ◇優れた診断医はどう育つか?(ローレンス・ティアニー, 岩田健太郎)…2948
- ◇この先生に会いたい!! 尾身茂氏に聞く(渡邊稔之)…2952
- ◇物語能力をどう育てるか(斎藤清二)…2956

## 寄稿・投稿・視点

- ◇In My Resident Life(村川裕二, 須藤博, 青木信彦, 菊地臣一, 大曲貴夫, 木村真司, 池田正行)…2911
- ◇NEJM誌で学ぶ臨床診断推論(錦織宏, 永迫友規, 吉川裕貴)…2915
- ◇ハワイ大学内科研修で感じた日米の医学教育システムの差異(片山充哉)…2919
- ◇ロンドン大学衛生学熱帯医学大学院で学んで(島川祐輔, 杉浦寛奈, 岸暁子, 高岡賢輔)…2923
- ◇これが私の進む道!! 2011(中尾真理, 手塚雅博, 平島修, 西山崇比古, 佐藤健太, 山田舞)…2928
- ◇FAQ 血算はこう読もう!(岡田定)…2936
- ◇ベッドサイド「漫画」ライブラリー(茨木保, 藤沼康樹, 松村真司, 守屋章成, 森皆ねじ子, 尾藤誠司)…2940
- ◇小児救急医療のプロフェッショナルとは(井上信明)…2944
- ◇米国総合内科学会へのチャレンジのすすめ(森川大樹)…2944
- ◇FAQ 血液透析患者のマネジメント(門川俊明)…2952
- ◇共感的・全人的な医療実践のために(宮田靖志)…2956
- ◇世界の健康課題に立ち向かう現場を体感して(樫野亘, 桜井桂子, 福田智美)…2956

## 連載

- ◇研修医イマイチ先生の成長日誌 行動科学で学ぶメディカルインタビュー(松下明)
- ⑩生物心理社会モデルと行動科学のまとめ…2911
- ◇レジデントのためのクリティカルケア入門セミナー(大野博司)
- ⑩ウィーニングと抜管…2911, ⑪血管拡張薬の使いかた…2915, ⑫利尿薬の使いかた…2919
- ◇論文解釈のピットフォール(植田真一郎)
- ②中間解析と早期終了の問題点(6)——最新の論文から…2911, ③Intention to treat (ITT) 解析の持つ意味…2915, ④サブグループ解析と結果の個人への適用…2919, ⑤サブグループ解析の結果を適用すべき治療介入とは…2923, ⑥論文の記載と解釈における見識と矜持——SPINとRELY試験からの考察…2928
- ◇臨床医学航海術(田中和豊)
- ⑥言語について(3)…2911, ⑥英語力—外国語力(1)…2915, (2)…2919, (3)…2923, (4)…2928, ⑥論理的思考能力—考える…2932, ⑥芸術的感性—感じる…2936, ⑦気力と体力…2940, ⑧生活力…2944, ⑨IT力…2948, ⑩心(1)…2952, (2)…2956
- ◇ノエル先生と考える日本の医学教育(ゴードン・ノエル, 大滝純司, 松村真司)
- ⑬ワーク・ライフ・バランス(1)…2923, (2)…2928, ⑮災害医療と医学教育(前編)…2932, (後編)…2936, ⑰ワーク・ライフ・バランス(3)…2944, (4)…2948, (5)…2952, (6)…2956
- ◇循環器に必要なことはすべて心電図で学んだ(香坂俊)
- ⑨不整脈のなかの不整脈「心房細動」(2)…2911, (3)…2915, ⑩コンピューターが人間に勝つとき—心電図版…2919, ⑫心電図のレッドゾーン「ST上昇」(1)…2923, ⑬大規模災害時に役に立つ心電図の知識…2928, ⑭心電図のレッドゾーン「ST上昇」(2)…2932, (3)…2936, (4)…2940, (5)…2944, (6)…2948, ⑰QT延長で学ぶ微分積分(前編)…2952, (後編)…2956
- ◇それで大丈夫? ERに潜む落とし穴(志賀隆)
- ⑪不整脈: WPW症候群…2911, ⑫感染症: 壊死性筋膜炎…2915, ⑬失神: QT延長症候群…2923, ⑭消化管出血…2928, ⑮溶血性尿毒症症候群(HUS)…2932, ⑯整形外科: 肘内障…2936, ⑰神経内科: ワレンベルグ症候群…2940, ⑱糖尿病性ケトアシドーシス…2948, ⑲タコツボ心筋症…2952, ⑳急性心原性肺水腫…2956
- ◇REAL HOSPITALIST(石山貴章)
- ①病棟診療のコンダクター…2911, ②最高のパフォーマンスを引き出すために…2915, ③すべては患者のために…2919, ④Case Closed…2923, ⑤「本物」の条件…2928, ⑥病棟管理の専門教育…2932, ⑦病棟管理の専門教育(2)…2936, ⑧「敵」との攻防…2940, ⑨Case Closed パート2…2944, ⑩3つのP…2948, ⑪英語は「ツール」…2952, ⑫Case Closed パート3…2956
- ◇学ぼう!! 検査の使い分け(高木康監修)
- ①腎機能検査…2919, ②肝機能検査…2923, ③末梢血液一般検査…2928, ④心筋バイオマーカー…2932, ⑤糖尿病マーカー…2936, ⑥便潜血反応…2940, ⑦甲状腺機能検査…2944, ⑧止血機能検査(1)…2948, (2)…2952, ⑩炎症マーカー…2956
- ◇もう膠原病は怖くない! 臨床医が知っておくべき膠原病診療のポイント(高田和生)
- ①多関節炎を呈する症例へのアプローチ…2932, ②膠原病における自己抗体の考え方と使い方(1)…2936, (2)…2940, (3)…2944, ⑤関節リウマチの診断・治療…2948, ⑥SLEの診断・治療…2952, ⑦抗リン脂質抗体症候群の診断・治療…2956

世界的ベストセラー、細部まで入念に作り込まれ全面改訂  
“病気と遺伝子”はここまで解明された!

## ヒトの分子遺伝学 第4版

Human Molecular Genetics 4th Edition

日本語版監修 村松正實・木南 凌  
監訳 村松正實・木南 凌・笹月健彦・辻 省次

定価12,600円(本体12,000円+税5%) A4変 頁904  
図549 4色 2011年 ISBN 978-4-89592-691-1

TEL: (03) 5804-6051 http://www.medsci.co.jp  
113-0033 東京都文京区本郷1-28-36 FAX: (03) 5804-6055 Eメール: info@medsci.co.jp

# 2011年医学書院発行書一覧

## 医療関係者必携

**今日の治療指針 2011年版 [デスク判]**  
 私はこう治療している  
 総編集 山口 徹・北原光夫・福井次矢  
 B5 頁2096 定価19,950円 [ISBN978-4-260-01105-1]

**今日の治療指針 2011年版 [ポケット判]**  
 私はこう治療している  
 総編集 山口 徹・北原光夫・福井次矢  
 B6 頁2096 定価15,750円 [ISBN978-4-260-01106-8]

**治療薬マニュアル 2011**  
 監修 高久史磨・矢崎義雄  
 編集 北原光夫・上野文昭・越前宏俊  
 B6 頁2564 定価5,250円 [ISBN978-4-260-01144-0]

## 基礎医学

**グラント解剖学図譜 (第6版)**  
 監訳 坂井建雄  
 訳 小林 靖・小林直人・市村浩一郎  
 A4変型 頁912 定価15,750円 [ISBN978-4-260-00931-7]

**プロメテウス解剖学アトラス 解剖学総論 / 運動器系 (第2版)**  
 監訳 坂井建雄・松村譲児  
 A4変型 頁616 定価12,600円 [ISBN978-4-260-01068-9]

**プロメテウス解剖学アトラス コンパクト版**  
 監訳 坂井建雄 / 訳 市村浩一郎・澤井 直  
 B6 頁816 定価4,725円 [ISBN978-4-260-01126-6]

## 臨床医学：基礎系

**細胞診を学ぶ人のために (第5版)**  
 編集 坂本穆彦  
 B5 頁392 定価10,290円 [ISBN978-4-260-01185-3]

## 臨床医学：一般

**IVR マニュアル (第2版)**  
 編集 栗林幸夫・中村健治・廣田省三・吉岡哲也  
 A5 頁464 定価6,510円 [ISBN978-4-260-01125-9]

**<日本医師会生涯教育シリーズ> 画像診断 update 検査の組み立てから診断まで**  
 編・発行 日本医師会 / 監修 大友 邦・興昭征典・杉村和朗・福田国彦・松永尚文・村田善代史  
 B5 頁360 定価5,775円 [ISBN978-4-260-01313-0]

**緩和ケアエッセシャルドレッジ (第2版)**  
 恒藤 暁・岡本禎晃  
 三五変型 頁328 定価2,310円 [ISBN978-4-260-01409-0]

**急性中毒ハンドファイル**  
 編集 森 博美・山口 均  
 A5 頁320 定価3,990円 [ISBN978-4-260-01426-7]

**ことばもクスリ 患者と話せる医師になる**  
 編集 山内常男  
 A5 頁232 定価2,625円 [ISBN978-4-260-01383-3]

**今日の救急治療指針 (第2版)**  
 監修 前川和彦・相川直樹 / 編集 杉本 壽・堀 進悟・行岡哲男・山田至康・坂本哲也  
 A5 頁1024 定価13,650円 [ISBN978-4-260-01218-8]

**消化管造影ベスト・テクニック (第2版)**  
 齋田幸久・角田博子  
 A5 頁128 定価5,040円 [ISBN978-4-260-01188-4]

**症例から学ぶ和漢診療学 (第3版)**  
 寺澤捷年  
 A5 頁408 定価4,830円 [ISBN 978-4-260-01386-4]

**新臨床栄養学 増補版**  
 編集 岡田 正・馬場忠雄・山城雄一郎  
 編集協力 雨海照祥・佐々木雅也・宮田 剛・島田和典  
 B5 頁656 定価9,975円 [ISBN978-4-260-01349-9]

**総合診療・感染症科マニュアル**  
 監修 八重樫牧人・岩田健太郎 / 編集 亀田総合病院  
 三五変型 頁464 定価2,625円 [ISBN978-4-260-00661-3]

**ティアニー先生の診断入門 (第2版)**  
 ローレンス・ティアニー・松村正巳  
 A5 頁208 定価3,150円 [ISBN978-4-260-01440-3]

**ティアニー先生のベスト・パール**  
 著 ローレンス・ティアニー / 訳 松村正巳  
 A5 頁146 定価2,625円 [ISBN978-4-260-01465-6]

**ナラティブ・メディシン 物語能力が医療を変える**  
 著 Rita Charon  
 訳 斎藤清二・岸本寛史・宮田靖志・山本和利  
 A5 頁400 定価3,675円 [ISBN978-4-260-01333-8]

**はじめての漢方診療 症例演習**  
 監修 三浦忠道 / 編集 員沼茂三郎  
 編集協力 宮坂史路  
 B5 頁280 定価5,775円 [ISBN978-4-260-01189-1]

**標準放射線医学 (第7版)**  
 編集 西谷 弘・遠藤啓吾・松井 修・伊東久夫  
 B5 頁860 定価10,500円 [ISBN978-4-260-00597-5]

**婦人科がんの緩和ケア**  
 編集 Sara Booth・Eduardo Bruera  
 監訳 後明部男・中村隆文 / 翻訳 沈沢欣恵  
 A5 頁228 定価3,675円 [ISBN978-4-260-01120-4]

**問題解決型救急初期診療 (第2版)**  
 田中和豊  
 B6変型 頁608 定価5,040円 [ISBN978-4-260-01391-8]

**臨床検査データブック 2011-2012**  
 監修 高久史磨  
 編集 黒川 清・春日雅人・北村 聖  
 B6 頁1074 定価5,040円 [ISBN978-4-260-01175-4]

**臨床検査データブック [コンパクト版] (第6版)**  
 監修 高久史磨  
 編集 黒川 清・春日雅人・北村 聖  
 三五変型 頁392 定価1,890円 [ISBN978-4-260-01439-7]

**臨床薬理学 (第3版)**  
 編集 日本臨床薬理学会 / 責任編集 中野重行・安原 一・中野真汎・小林真一・藤村昭夫  
 B5 頁464 定価8,400円 [ISBN978-4-260-01232-4]

## 臨床医学：内科系

**linitis plastica 型胃癌 その成り立ちと早期診断**  
 中村恭一・馬場保昌  
 B5 頁288 定価15,750円 [ISBN978-4-260-01241-6]

**<神経心理学コレクション> アクション**  
 著 丹治 順・山鳥 重・河村 満  
 シリーズ編集 山鳥 重・河村 満・池田 学  
 A5 頁184 定価3,570円 [ISBN978-4-260-01034-4]

**一般臨床医のためのメンタルな患者の診かた・手堅い初期治療**  
 児玉知之  
 B5 頁200 定価3,675円 [ISBN978-4-260-01215-7]

**かかりつけ医のための精神症状対応ハンドブック**  
 本田 明  
 A5 頁248 定価3,570円 [ISBN978-4-260-01228-7]

**感染症ケースファイル ここまで活かせる グラム染色・血液培養**  
 監修 菅舎場朝和・遠藤和郎 / 執筆 谷口智宏  
 B5 頁272 定価3,990円 [ISBN978-4-260-01101-3]

**感染症のコントラバシー 臨床上的リアルな問題の多くは即答できない**  
 著 Fong, I.W. / 監訳 岩田健太郎  
 A5 頁504 定価5,775円 [ISBN978-4-260-01182-2]

**<神経心理学コレクション> 心はどこまで脳なのだろうか**  
 著 兼本浩祐  
 シリーズ編集 山鳥 重・河村 満・池田 学  
 A5 頁212 定価3,570円 [ISBN978-4-260-01330-7]

**個人授業 心電図・不整脈ホルター心電図でひもどく循環器診療**  
 監修 永井良三 / 執筆 杉山裕章  
 執筆協力 今井 靖・前田恵理子  
 B5 頁344 定価4,200円 [ISBN978-4-260-01335-2]

**サイコシス・リスク シンドローム 精神病の早期診断実践ハンドブック**  
 著 McGlashan TH et al. / 監訳 水野雅文  
 訳 小林啓之  
 A5 頁328 定価5,250円 [ISBN978-4-260-01361-1]

**消化器内視鏡用語集 (第3版)**  
 編集 日本消化器内視鏡学会用語委員会  
 A5 頁312 定価3,990円 [ISBN978-4-260-01206-5]

**小腸内視鏡所見から診断へのアプローチ**  
 編集 松井敏幸・松本主之・青柳邦彦  
 B5 頁192 定価12,600円 [ISBN978-4-260-01446-5]

**新・胃X線撮影法ガイドライン 改訂版 (2011年)**  
 編集 日本消化器がん検診学会胃がん検診精度管理委員会  
 A4変型 頁96 定価3,150円 [ISBN978-4-260-01222-5]

**神経疾患診療ガイドライン [CD-ROM付] Guidelines for Neurological Disorders 2009-2011**  
 監修 日本神経学会  
 B5 頁1136 定価26,250円 [ISBN978-4-260-01328-4]

**<神経心理学コレクション> 精神医学再考 神経心理学の立場から**  
 著 大東祥孝  
 シリーズ編集 山鳥 重・河村 満・池田 学  
 A5 頁208 定価3,570円 [ISBN978-4-260-01404-5]

**精神科退院支援ハンドブック ガイドラインと実践的アプローチ**  
 編集 井上新平・安西信雄・池淵恵美  
 B5 頁284 定価3,990円 [ISBN978-4-260-01234-8]

**精神腫瘍学**  
 編集 内富庸介・小川朝生  
 B5 頁436 定価8,400円 [ISBN978-4-260-01379-6]

**専門医をめざす人の精神医学 (第3版)**  
 編集 山内俊雄・小島卓也・倉知正佳・鹿島晴雄  
 編集協力 加藤 敏・朝田 隆・染矢俊幸・平安良雄  
 B5 頁848 定価18,900円 [ISBN978-4-260-00867-9]

**早期胃癌アトラス**  
 細井重三・馬場保昌・杉野吉則  
 A4 頁480 定価21,000円 [ISBN978-4-260-00152-6]

**双極性障害 (第2版) 病態の理解から治療戦略まで**  
 加藤忠史  
 A5 頁352 定価4,935円 [ISBN978-4-260-01329-1]

**<精神科臨床エキスパート> 多様化したうつ病をどう診るか**  
 シリーズ編集 野村総一郎・中村 純・青木省三・朝田 隆・水野雅文 / 編集 野村総一郎  
 B5 頁192 定価6,090円 [ISBN978-4-260-01423-6]

**<精神科臨床エキスパート> 認知症診療の実践テクニック 患者・家族にどう向き合うか**  
 シリーズ編集 野村総一郎・中村 純・青木省三・朝田 隆・水野雅文 / 編集 朝田 隆  
 B5 頁196 定価6,090円 [ISBN978-4-260-01422-9]

**誰も教えてくれなかった血算の読み方・考え方**  
 岡田 定  
 B5 頁200 定価4,200円 [ISBN978-4-260-01325-3]

**糖尿病医療学入門 ところと行動のガイドブック**  
 石井 均  
 B5 頁268 定価4,725円 [ISBN978-4-260-01332-1]

**乳幼児健診マニュアル (第4版)**  
 編集 福岡地区小児科医会乳幼児保健委員会  
 B5 頁164 定価3,360円 [ISBN978-4-260-00877-8]

**認知行動療法トレーニングブック 短時間の外来診療編 [DVD付]**  
 著 Jesse H. Wright・Donna M. Sudak・Douglas Turkington・Michael E. Thase  
 訳 大野 裕  
 A5 頁416 定価12,600円 [ISBN978-4-260-01233-1]

**パーキンソン病治療ガイドライン 2011**  
 監修 日本神経学会  
 編集 「パーキンソン病治療ガイドライン」作成委員会  
 B5 頁220 定価5,460円 [ISBN978-4-260-01229-4]

**病院内 / 免疫不全関連感染症診療の考え方と進め方 IDATEN 感染症セミナー**  
 編集 IDATENセミナーテキスト編集委員会  
 B5 頁328 定価5,250円 [ISBN978-4-260-01244-7]

**<神経心理学コレクション> 病理から見た神経心理学**  
 著 石原健司・塩田純一  
 シリーズ編集 山鳥 重・河村 満・池田 学  
 A5 頁248 定価3,990円 [ISBN978-4-260-01324-6]

**<神経心理学コレクション> ふるえ [DVD付]**  
 著 柴崎 浩・河村 満・中島雅士  
 シリーズ編集 山鳥 重・河村 満・池田 学  
 A5 頁144 定価5,460円 [ISBN978-4-260-01065-8]

**めまいの診かた・考えかた**  
 二木 隆  
 B5 頁172 定価4,725円 [ISBN978-4-260-01124-2]

**臨床心臓構造学 不整脈診療に役立つ心臓解剖**  
 井川 修  
 B5 頁184 定価12,600円 [ISBN978-4-260-01121-1]

**臨床に活かす病理診断学 (第2版) 消化管・肝胆脾臓**  
 編集 福岡敬宜・二村 聡  
 B5 頁300 定価8,925円 [ISBN978-4-260-01095-5]

**レジデントのための血液透析患者マネジメント**  
 門川俊明  
 A5 頁200 定価2,940円 [ISBN978-4-260-01387-1]

**ロンドン大学精神医学研究所に学ぶ 精神科臨床試験の実践**  
 著 Everett BS・Wessely S  
 監訳 樋口輝彦・山田光彦 / 訳 中川敦夫・米本直裕  
 B5 頁224 定価5,250円 [ISBN978-4-260-01236-2]

## 臨床医学：外科系

**胃癌外科の歴史**  
 著 高橋 孝 / 執筆協力 荒井邦佳  
 B5 頁280 定価9,450円 [ISBN978-4-260-00902-7]

**遺伝性婦人科癌 リスク・マネジメント**  
 監訳 青木大輔  
 B5 頁288 定価12,600円 [ISBN978-4-260-01414-4]

**イラストレイテッド外科手術 第3版 [縮刷版]**  
 膜の解剖からみた術式のポイント  
 篠原 尚・水野恵文・牧野尚彦  
 A5 頁504 定価10,500円 [ISBN978-4-260-01408-3]

**イラストレイテッド 脳腫瘍外科学**  
 編集 河本圭司・本郷一博・栗栖薫  
 A4 頁272 定価16,800円 [ISBN978-4-260-01104-4]

**イラストレイテッド泌尿器科手術 (第2集) 脳で学ぶ手術の秘訣**  
 加藤靖朗  
 A4 頁352 定価15,750円 [ISBN978-4-260-01103-7]

**イレウスチューブ (第2版) 基本と操作テクニック**  
 監修 白日高歩 / 著 上泉 洋  
 B5 頁144 定価5,250円 [ISBN978-4-260-01176-1]

## 神経心理学 コレクション シリーズ編集 山鳥 重・河村 満・池田 学

**ふるえ [DVD付] 最新刊!**

柴崎 浩 京都大学名誉教授  
 河村 満 昭和大学教授・神経内科 / 附属東病院病院長  
 中島雅士 昭和大学准教授・神経内科

振戦、ミオクローヌス、ジストニー、舞蹈運動…。不随意運動の典型例から希少例に至るまで、神経生理学の第一人者が長年にわたって経験してきた豊富な症例をもとに、臨床医とともに語り尽くす相談。症候学や生理学的知見を駆使し、コモンな症候ながら診断に悩まされるであろう不随意運動を様々な角度からとらえ直す。付録のDVDには複雑な不随意運動の病態が一目でわかる50症例の動画を収録。

●A5 頁152 2011年 定価5,460円(本体5,200円+税5%) [ISBN978-4-260-01065-8]

**新刊 アクション**

丹治 順 東北大学脳科学センター・センター長  
 山鳥 重 前 神戸学院大学教授  
 河村 満 昭和大学教授 神経内科

●A5 頁184 2011年 定価3,570円 (本体3,400円+税5%) [ISBN978-4-260-01034-4]

**心はどこまで脳なのだろうか 兼本浩祐**

●A5 頁212 2011年 定価3,570円 (本体3,400円+税5%) [ISBN978-4-260-01330-7]

**精神医学再考 神経心理学の立場から**

大東祥孝 京都大学名誉教授・周行会湖南病院精神科顧問  
 ●A5 頁208 2011年 定価3,570円 (本体3,400円+税5%) [ISBN978-4-260-01404-5]

**病理から見た神経心理学**

石原健司・塩田純一  
 ●A5 頁248 2011年 定価3,990円 (本体3,800円+税5%) [ISBN978-4-260-01324-6]

## >> シリーズ LINE UP >>

- 脳を繙く 歴史でみる認知神経科学**  
 訳=河村 満  
 ●A5 頁432 2010年 定価5,040円(本体4,800円+税5%) [ISBN978-4-260-01146-4]
- 視覚性認知の神経心理学** 鈴木匡子  
 ●A5 頁184 2010年 定価2,940円(本体2,800円+税5%) [ISBN978-4-260-00829-7]
- レビー小体型認知症の臨床**  
 小阪憲司・池田 学  
 ●A5 頁192 2010年 定価3,570円(本体3,400円+税5%) [ISBN978-4-260-01022-1]
- 失われた空間** 石合純夫  
 ●A5 頁256 2009年 定価3,150円(本体3,000円+税5%) [ISBN978-4-260-00947-8]
- 認知症の「みかた」** 三村 将・山鳥 重・河村 満  
 ●A5 頁144 2009年 定価3,150円(本体3,000円+税5%) [ISBN978-4-260-00915-7]
- 街を歩く神経心理学** 高橋伸佳  
 ●A5 頁200 2009年 定価3,150円(本体3,000円+税5%) [ISBN978-4-260-00644-6]
- ピック病 二人のアウトグスト** 松下正明・田邊敬貴  
 ●A5 頁300 2008年 定価3,675円(本体3,500円+税5%) [ISBN978-4-260-00635-4]
- 失行 [DVD付]** 河村 満・山鳥 重・田邊敬貴  
 ●A5 頁152 2008年 定価5,250円(本体5,000円+税5%) [ISBN978-4-260-00726-9]
- ドイツ精神医学の原典を読む** 池村義明  
 ●A5 頁352 2008年 定価3,990円(本体3,800円+税5%) [ISBN978-4-260-00335-3]
- トーク 認知症 臨床と病理**  
 小阪憲司・田邊敬貴  
 ●A5 頁224 2007年 定価3,675円(本体3,500円+税5%) [ISBN978-4-260-00336-0]
- 頭頂葉** 酒田英夫・山鳥 重・河村 満・田邊敬貴  
 ●A5 頁280 2006年 定価3,990円(本体3,800円+税5%) [ISBN978-4-260-00078-9]
- 手 訳=岡本 保  
 ●A5 頁272 2005年 定価3,780円(本体3,600円+税5%) [ISBN978-4-260-11900-9]
- 痴呆の臨床** 目黒謙一 [CDR判定用ワークシート解説]  
 ●A5 頁184 2004年 定価2,940円(本体2,800円+税5%) [ISBN978-4-260-11895-8]
- Homo faber 道具を使うサル** 入来篤史  
 ●A5 頁236 2004年 定価3,150円(本体3,000円+税5%) [ISBN978-4-260-11893-4]
- 失語の症候学** [ハイブリッドCD-ROM付]  
 相馬芳明・田邊敬貴  
 ●A5 頁116 2003年 定価4,515円(本体4,300円+税5%) [ISBN978-4-260-11888-0]
- 彦坂興秀の課外授業 眼と精神**  
 彦坂興秀 (生徒1)山鳥 重 (生徒2)河村 満  
 ●A5 頁288 2003年 定価3,150円(本体3,000円+税5%) [ISBN978-4-260-11878-1]
- 高次機能のブレインイメージング**  
 川島隆太 [ハイブリッドCD-ROM付]  
 ●A5 頁240 2002年 定価5,460円(本体5,200円+税5%) [ISBN978-4-260-11876-7]
- 記憶の神経心理学** 山鳥 重  
 ●A5 頁224 2002年 定価2,730円(本体2,600円+税5%) [ISBN978-4-260-11872-9]
- チャールズ・ベル 表情を解剖する**  
 原著=Charles Bell 訳=岡本 保  
 ●A5 頁304 2001年 定価4,200円(本体4,000円+税5%) [ISBN978-4-260-11862-0]
- タッチ** 岩村吉見  
 ●A5 頁296 2001年 定価3,675円(本体3,500円+税5%) [ISBN978-4-260-11855-2]
- 痴呆の症候学** 田邊敬貴 [ハイブリッドCD-ROM付]  
 ●A5 頁116 2000年 定価4,515円(本体4,300円+税5%) [ISBN978-4-260-11848-4]
- 神経心理学の挑戦** 山鳥 重・河村 満  
 ●A5 頁200 2000年 定価3,150円(本体3,000円+税5%) [ISBN978-4-260-11847-7]

# 2011年医学書院発行書一覧

**肝臓の外科解剖**（第2版）**門脈 segmentation に基づく新たな肝区域の考え方**  
 編著 亀 崇正  
 A4 頁240 定価12,600円 [ISBN978-4-260-01421-2]

**こどもの整形外科疾患の診かた 診断・治療から患者家族への説明まで**  
 編集 亀ヶ谷真琴／編集協力 西須 孝  
 B5 頁264 定価9,450円 [ISBN 978-4-260-01377-2]

**産婦人科ベッドサイドマニュアル**（第6版）  
 編集 青野敏博・奇原 稔  
 B6変型 頁576 定価6,930円 [ISBN 978-4-260-01064-1]

**消化器外科のエビデンス**（第2版）**気になる30誌から**  
 安達洋祐  
 B5 頁532 定価9,975円 [ISBN978-4-260-01376-5]

**神経眼科**（第3版）**臨床のために**  
 江本博文・清澤源弘・藤野 貞  
 B5 頁440 定価9,975円 [ISBN978-4-260-01375-8]

**図解 腰痛学級**（第5版）  
 川上俊文  
 B5 頁328 定価3,990円 [ISBN978-4-260-01237-9]

**大腸肛門病ハンドブック**  
 監修 辻仲康伸  
 B5 頁392 定価12,600円 [ISBN978-4-260-01342-0]

**泌尿器科レジデントマニュアル**  
 監修 郡健二郎  
 編集 佐々木昌一・戸澤啓一・丸山哲史  
 B6変型 頁408 定価4,830円 [ISBN978-4-260-01226-3]

**標準形成外科学**（第6版）  
 編集 平林慎一・鈴木茂彦  
 B5 頁280 定価6,090円 [ISBN978-4-260-01420-5]

**標準産科婦人科学**（第4版）  
 編集 岡井 崇・綾部琢哉  
 B5 頁648 定価8,610円 [ISBN978-4-260-01127-3]

**標準整形外科**（第11版）  
 監修 内田淳正  
 編集 中村利孝・松野丈夫・井樋栄二・馬場久敏  
 B5 頁1052 定価9,870円 [ISBN978-4-260-01070-2]

**標準脳神経外科学**（第12版）  
 監修 児玉南海雄  
 編集 佐々木富男・峯浦一善・新井 一・富永悌二  
 B5 頁496 定価7,350円 [ISBN978-4-260-01072-6]

**標準麻酔科学**（第6版）  
 監修 弓削孟文  
 編集 古家 仁・稲田英一・後藤隆久  
 B5 頁376 定価5,460円 [ISBN978-4-260-01179-2]

## 医学一般

**医療経営学**（第2版）**病院倒産時代を生き抜く知恵と戦略**  
 今村知明・康永秀生・井出博生  
 A5 頁272 定価3,990円 [ISBN978-4-260-01200-3]

**医療福祉総合ガイドブック 2011年度版**  
 編集 NPO法人日本医療ソーシャルワーク研究会  
 編集代表 村上須賀子・佐々木哲二郎・奥村晴彦  
 A4 頁312 定価3,360円 [ISBN978-4-260-01320-8]

**基礎から読み解くDPC**（第3版）**実践的に活用するために**  
 松田晋哉  
 B5 頁240 定価3,570円 [ISBN978-4-260-01205-8]

**ここからはじめる研究入門****医療をこころぞすあなたへ**  
 著 Stuart Porter／訳 武田裕子  
 B6 頁256 定価2,625円 [ISBN978-4-260-01181-5]

**ソーリー・ワークス!****医療紛争をなくすための共感の表明・情報開示・謝罪プログラム**  
 監訳 前田正一／翻訳 児玉 聡・高島響子  
 A5 頁216 定価2,730円 [ISBN 978-4-260-01493-9]

**病院早わかり読本**（第4版）  
 編著 飯田修平  
 B5 頁276 定価2,310円 [ISBN978-4-260-01238-6]

## 衛生・公衆衛生学

**WHO をゆく****感染症との闘いを超えて**  
 尾身 茂  
 A5 頁176 定価2,940円 [ISBN978-4-260-01427-4]

## 医療技術

〈標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野〉**運動学**  
 編集 伊藤 元・高橋正明  
 B5 頁328 定価5,250円 [ISBN 978-4-260-00020-8]

**介助にいかずバイオメカニクス**  
 勝平純司・山本澄子・江原義弘・櫻井愛子・関川伸哉  
 B5 頁216 定価4,095円 [ISBN978-4-260-01223-2]

**がんのリハビリテーションマニュアル****周術期から緩和ケアまで**  
 編集 辻 哲也  
 B5 頁368 定価4,830円 [ISBN978-4-260-01129-7]

**言語聴覚研究****第8巻 第1号**  
 編集 日本言語聴覚士協会  
 B5 頁84 定価2,100円 [ISBN978-4-260-01350-5]

**言語聴覚研究****第8巻 第2号**  
 編集 日本言語聴覚士協会  
 B5 頁72 定価2,100円 [ISBN978-4-260-01431-1]

**言語聴覚研究****第8巻 第3号**  
 編集 日本言語聴覚士協会  
 B5 頁64 定価2,100円 [ISBN978-4-260-01499-1]

**口蓋裂の言語臨床**（第3版）  
 編集 岡崎恵子・加藤正子・北野市子  
 B5 頁216 定価5,250円 [ISBN978-4-260-01239-3]

〈標準作業療法学 専門分野 全12巻〉**高次脳機能作業療法学**  
 シリーズ監修 矢谷令子／編集 能登真一  
 B5 頁280 定価3,990円 [ISBN 978-4-260-01390-1]

〈標準作業療法学 専門分野 全12巻〉**作業療法学概論**（第2版）  
 シリーズ監修 矢谷令子／編集 岩崎テル子  
 編集協力 山口 昇  
 B5 頁288 定価3,990円 [ISBN978-4-260-01210-2]

〈標準作業療法学 専門分野 全12巻〉**作業療法評価学**（第2版）  
 シリーズ監修 矢谷令子／編集 岩崎テル子・小川恵子・小林夏子・福田恵美子・松房利憲  
 B5 頁752 定価6,090円 [ISBN978-4-260-01107-5]

〈標準作業療法学 専門分野 全12巻〉**作業療法臨床実習とケーススタディ**（第2版）  
 シリーズ監修 矢谷令子／編集 市川和子  
 編集協力 三沢幸史  
 B5 頁360 定価4,410円 [ISBN978-4-260-01142-6]

**上肢運動器疾患の診かた・考えかた****関節機能解剖学的リハビリテーション・アプローチ**  
 編集 中岡 健  
 B5 頁280 定価4,830円 [ISBN978-4-260-01198-3]

〈標準作業療法学 専門分野 全12巻〉**身体機能作業療法学**（第2版）  
 シリーズ監修 矢谷令子／編集 岩崎テル子  
 編集協力 山口 昇  
 B5 頁484 定価4,935円 [ISBN978-4-260-00896-9]

〈標準作業療法学 専門分野 全12巻〉**地域作業療法学**（第2版）  
 監修 矢谷令子／編集 小川恵子  
 編集協力 大熊 明／執筆協力 加藤朋子  
 B5 頁324 定価3,990円 [ISBN 978-4-260-01438-0]

〈標準理学療法学 専門分野 全10巻〉**地域理学療法学**（第3版）  
 シリーズ監修 奈良 勲  
 編集 牧田光代・金谷さとみ  
 B5 頁304 定価4,935円 [ISBN 978-4-260-01224-9]

〈標準理学療法学 専門分野 全10巻〉**理学療法学臨床実習とケーススタディ**（第2版）  
 監修 奈良 勲／編集 鶴見隆正・辻下守弘  
 B5 頁328 定価4,935円 [ISBN978-4-260-01207-2]

**臨床検査技師国家試験問題集 解答と解説 2012年版**  
 編集 「検査と技術」編集委員会  
 B5 頁200 定価3,150円 [ISBN978-4-260-01406-9]

## 看護一般・総論・基礎

〈JJNスペシャル〉**アセスメント力を高める！****バイタルサイン**  
 徳田安春  
 AB判 頁136 定価2,520円 [ISBN978-4-260-01310-9]

**医療倫理学の方法**（第2版）**原則・手順・ナラティブ**  
 宮坂道夫  
 B5 頁256 定価2,940円 [ISBN978-4-260-01213-3]

**女って大変。****働くことと生きることのワークライフバランス考**  
 編著 渋谷智子  
 四六 頁266 定価1,890円 [ISBN 978-4-260-01484-7]

**看護診断****第16巻 第1号**  
 編集 日本看護診断学会  
 B5 頁108 定価2,940円 [ISBN978-4-260-01318-5]

**看護診断ハンドブック**（第9版）  
 著 リンダ J. カルベニート=モイエ／監訳 新道幸恵  
 訳 竹花富子  
 A5変型 頁840 定価3,990円 [ISBN978-4-260-01169-3]

〈看護ワンテーマBOOK〉**がん専任栄養士が患者さんの声を聞いてつくった73の食事レシピ**  
 川口美善子・青山広美  
 B5変型 頁128 定価1,890円 [ISBN978-4-260-01477-9]

**緊急度・重症度からみた症状別看護過程＋病態関連図**  
 編集 井上智子・佐藤千史  
 A5 頁1184 定価5,250円 [ISBN978-4-260-01136-5]

**知って 考えて 実践する 国際看護**  
 近藤麻理  
 A5 頁136 定価1,890円 [ISBN978-4-260-01217-1]

**疾病論**（第2版）**人間が病気になるということ**  
 井上 泰  
 B5 頁376 定価3,360円 [ISBN978-4-260-01019-1]

〈看護ワンテーマBOOK〉**説明できるエンゼルケア40の声かけ・説明例**  
 小林光恵  
 B5変型 頁128 定価1,890円 [ISBN978-4-260-01436-6]

**その先の看護を変える気づき****学びつげるナースたち**  
 編集 柳田邦男・陣田泰子・佐藤紀子  
 B6 頁292 定価1,890円 [ISBN978-4-260-01203-4]

**脳科学とスピリチュアリティ**  
 著 Malcolm Jeeves・Warren S. Brown  
 訳 杉岡良彦  
 A5 頁168 定価2,940円 [ISBN978-4-260-01402-1]

**悲嘆とグリーフケア**  
 広瀬寛子  
 A5 頁256 定価2,520円 [ISBN978-4-260-01216-4]

**フィジカルアセスメント ガイドブック**（第2版）**目と手と耳でここまでわかる**  
 山内豊明  
 B5 頁224 定価2,520円 [ISBN978-4-260-01384-0]

**臨床の詩学**  
 春日武彦  
 四六変型 頁336 定価1,890円 [ISBN978-4-260-01334-5]

**リンパ浮腫診療実践ガイド**  
 編集 「リンパ浮腫診療実践ガイド」編集委員会  
 B5 頁144 定価2,520円 [ISBN978-4-260-01382-6]

## 成人・臨床看護

〈JJNスペシャル〉**これだけは知っておきたい糖尿病**  
 編集 樹田 出  
 AB判 頁168 定価2,310円 [ISBN978-4-260-01389-5]

**これならわかる！ かんたんポイント心電図**（第2版）  
 奥出 潤  
 A5 頁192 定価2,520円 [ISBN978-4-260-01191-4]

**災害時のこころのケア****サイコロジカル・ファーストエイド 実施の手引き** 原書第2版  
 著 アメリカ国立子どもトラウマティックストレス・ネットワーク・アメリカ国立PTSDセンター  
 訳 兵庫県こころのケアセンター  
 A5変型 頁192 定価1,260円 [ISBN978-4-260-01437-3]

〈看護ワンテーマBOOK〉**成果の上がる口腔ケア**  
 編著 岸本裕充  
 B5変型 頁128 定価1,890円 [ISBN978-4-260-01322-2]

〈看護ワンテーマBOOK〉**せん妄であわてない**  
 編著 茂呂悦子  
 B5変型 頁128 定価1,890円 [ISBN978-4-260-01434-2]

〈看護ワンテーマBOOK〉**退院支援実践ナビ**  
 編著 宇都宮宏子  
 B5変型 頁144 定価1,890円 [ISBN978-4-260-01321-5]

**透析ハンドブック**（第4版増補版）**よりよいセルフケアのために**  
 監修 小川洋史・岡山ミサ子  
 編集 新生会第一病院在宅透析教育センター  
 B5 頁244 定価2,940円 [ISBN978-4-260-01326-0]

〈JJNスペシャル〉**ナースのためのME 機器マニュアル**  
 監修 小野哲章・渡辺 敏  
 編集 加納 隆・廣瀬 稔  
 AB判 頁224 定価2,940円 [ISBN978-4-260-01192-1]

**日本腎不全看護学会誌****第13巻 第1号**  
 編集 日本腎不全看護学会  
 A4 頁56 定価2,520円 [ISBN978-4-260-01363-5]

**日本腎不全看護学会誌****第13巻 第2号**  
 編集 日本腎不全看護学会  
 A4 頁64 定価2,520円 [ISBN 978-4-260-01502-8]

## 老人看護・介護

〈看護ワンテーマBOOK〉**見ている癒癒のラップ療法**  
 編著 水原卓浩  
 B5変型 頁128 定価1,890円 [ISBN978-4-260-01315-4]

**老年看護学 Vol.15 No.1**  
 編集 日本老年看護学会学会誌編集委員会  
 B5 頁80 定価2,625円 [ISBN978-4-260-01339-0]

**老年看護学 Vol.15 No.2**  
 編集 日本老年看護学会学会誌編集委員会  
 B5 頁96 定価2,625円 [ISBN978-4-260-01428-1]

## 母性看護

**Mother****いのちが生まれる**  
 宮崎雅子  
 A4変 頁128 定価2,730円 [ISBN978-4-260-01444-1]

UNICEF/WHO **赤ちゃんとお母さんにやさしい母乳育児支援ガイド** **アドバンス・コース** **「母乳育児成功のための10カ条」の推進**  
 訳 BFHI 2009 翻訳編集委員会  
 B5 頁456 定価7,980円 [ISBN978-4-260-01212-6]

**実践 マタニティ診断**（第2版）  
 編著 日本助産診断・実践研究会  
 B5 頁328 定価3,990円 [ISBN978-4-260-01197-6]

**新生児ベシックケア****家族中心のケア理念をもとに**  
 横尾京子  
 B5 頁168 定価3,360円 [ISBN 978-4-260-01348-2]

**チームで支える母乳育児****「赤ちゃんにやさしい病院」の取り組み**  
 編集 杉本充弘  
 執筆 日本赤十字社医療センターBFHI推進委員会  
 A5 頁144 定価2,940円 [ISBN978-4-260-01442-7]

## 精神科看護

**援助者必携****はじめての精神科**（第2版）  
 春日武彦  
 B5 頁256 定価1,995円 [ISBN 978-4-260-01490-8]

**ケアする人も楽になる****認知行動療法入門** [BOOK1]  
 伊藤絵美  
 A5 頁184 定価2,100円 [ISBN978-4-260-01245-4]

**ケアする人も楽になる****認知行動療法入門** [BOOK2]  
 伊藤絵美  
 A5 頁240 定価2,310円 [ISBN978-4-260-01246-1]

**幻聴妄想からた****解説冊子+CD「市原悦子の読み礼音声」+DVD「幻聴妄想からたが生まれた場所」付**  
 編著 ハーモニー  
 B6 頁308 定価2,415円 [ISBN978-4-260-01485-4]

**進め方と方法がはっきりわかる看護のための認知行動療法**  
 岡田佳詠  
 A5 頁256 定価2,310円 [ISBN978-4-260-01482-3]

**精神科の薬がわかる本**（第2版）  
 姫井昭男  
 A5 頁216 定価2,100円 [ISBN978-4-260-01385-7]

**対応困難事例に出会う医療者のためのメンタルヘルスの知識と技術**  
 姫井昭男  
 A5 頁224 定価2,520円 [ISBN978-4-260-01448-9]

## 地域看護

**インターライ方式 ケア アセスメント****居宅・施設・高齢者住宅**  
 監訳 池上直己  
 A4 頁368 定価3,990円 [ISBN 978-4-260-01503-5]

**親子保健 24のエッセンス**  
 平岩幹男  
 A5 頁232 定価2,520円 [ISBN978-4-260-01445-8]

**在宅ケアのつながる力**  
 秋山正子  
 B6 頁192 定価1,470円 [ISBN978-4-260-01340-6]

## 看護管理

**看護にいかすリーダーシップ**（第2版）**ティーチングとコーチング、場面対応の体験学習**  
 諏訪茂樹  
 A5 頁184 定価2,100円 [ISBN978-4-260-01209-6]

**質が問われる時代の看護サービスマネジメント**  
 江藤かをる  
 A5 頁224 定価2,730円 [ISBN978-4-260-01311-6]

**多職種連携を高める****チームマネジメントの知識とスキル**  
 篠田道子  
 B5 頁128 定価2,520円 [ISBN978-4-260-01347-5]

**わたしがもういちど看護師長をするなら****坂本すが**  
 四六判 頁130 定価1,575円 [ISBN978-4-260-01478-6]

## 看護教育

**ベナー ナースを育てる**  
 著 Benner P., et al  
 訳 早野ZITO真佐子  
 A5 頁384 定価4,200円 [ISBN978-4-260-01429-8]

## 看護研究

**APA 論文作成マニュアル**（第2版）  
 著 アメリカ心理学会(APA)  
 訳 前田樹海・江藤裕之・田中建彦  
 B5 頁328 定価3,990円 [ISBN978-4-260-01220-1]

**医療現場における調査研究倫理ハンドブック**  
 玉腰暁子・武藤香織  
 A5 頁144 定価2,100円 [ISBN978-4-260-01077-1]

**患者参加の質的研究****会話分析からみた医療現場のコミュニケーション**  
 監訳 北村隆憲・深谷安子  
 A5 頁344 定価3,570円 [ISBN978-4-260-01163-1]

**質的研究を科学する**  
 高木廣文  
 B6変型 頁144 定価2,100円 [ISBN978-4-260-01208-9]

## 教科書・参考書

**系統看護学講座****全66巻**  
 定価156,450円

**新看護学****全15巻**  
 定価93,705円

**イラストでまなぶ****人体のしくみとはたらき**（第2版）  
 田中越郎  
 B5 頁266 定価3,150円 [ISBN978-4-260-01507-3]

**イラストでまなぶ薬理学**（第2版）  
 田中越郎  
 B5 頁264 定価3,150円 [ISBN978-4-260-01227-0]

**看護のための人間発達学**（第4版）  
 舟島なをみ  
 B5 頁288 定価3,150円 [ISBN978-4-260-01327-7]

**基礎看護技術**（第7版）  
 阿曾洋子・井上智子・氏家幸子  
 A4 頁500 定価5,040円 [ISBN978-4-260-01099-3]

**人体の構造と機能からみた病態生理ビジュアルマップ** [3]**代謝疾患、内分泌疾患、血液・造血器疾患、腎・泌尿器疾患**  
 編集 佐藤千史・井上智子  
 A4変型 頁216 定価3,150円 [ISBN978-4-260-00978-2]

〈標準保健師講座〉**地域看護学概論**（第3版）  
 奥山剛子  
 B5 頁240 定価2,940円 [ISBN978-4-260-01183-9]

**2012年版 系統別看護師国家試験問題****解答と解説**  
 編集 「系統看護学講座」編集室  
 B5 頁1576 定価5,670円 [ISBN978-4-260-01243-0]

**2012年版 准看護師試験問題集****付 模範解答**（別冊）  
 編集 医学書院看護出版部  
 B5 頁584 定価3,570円 [ISBN978-4-260-01331-4]

**2012年版 保健師国家試験問題 解答と解説****付「別冊 直前チェックBOOK」**  
 編集 「標準保健師講座」編集室  
 B5 頁676 定価3,675円 [ISBN978-4-260-01341-3]

**文化人類学** [カレッジ版]（第3版）  
 編集 波平恵美子  
 B5 頁240 定価2,205円 [ISBN978-4-260-01317-8]

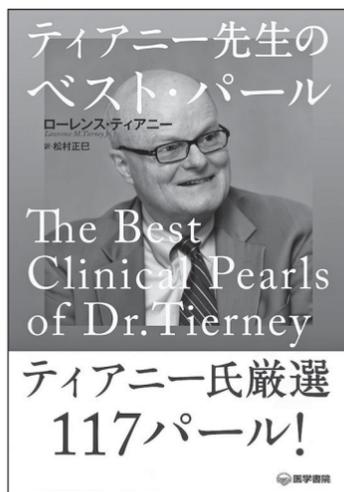
## 辞典・語学

**ロッタとハナの楽しい基本看護英語**  
 迫 和子・ジェーン ハーランド  
 B5 頁152

ティアニー氏厳選、臨床医必読の117パール!

# ティアニー先生の ベスト・パール

著 ローレンス・ティアニー カリフォルニア大学サンフランシスコ校内科科学教授  
訳 松村正巳 金沢大学医学教育研究センター准教授・リウマチ・膠原病内科



米国の臨床現場には、指導医一研修医の間で語り継がれてきた、数多くの「臨床の知恵」がある。それらは、暗記できるくらいの短いフレーズにまとめられるとき、「パール」(clinical pearl)と呼ばれる。本書では、「パールの神様」として知られるローレンス・ティアニー氏が「ベスト・パール117」を厳選し、それぞれに解説を加えた(全ページ和英併記)。ティアニー氏、渾身の書下ろし!

●A5 頁146 2011年  
定価2,625円(本体2,500円+税5%)  
[ISBN978-4-260-01465-6]

「診断入門書」の決定版、待望の改訂!

# ティアニー先生の 診断入門 第2版

著 ローレンス・ティアニー、松村正巳

「診断の達人」「鑑別診断の神様」と呼ばれる、米国を代表する内科医、ローレンス・ティアニー氏による「診断入門」の第2版。「診断の原則と実際の進め方」をわかりやすく示すことで絶賛された初版に、大幅な加筆を加え、さらに内容を充実させた。まさに「診断入門書」の決定版であり、これを読まずして「診断」を語ることはできない。

●A5 頁208 2011年  
定価3,150円(本体3,000円+税5%)  
[ISBN978-4-260-01440-3]



## 新シリーズ 精神科臨床エキスパート

シリーズ編集

野村総一郎・中村 純・青木省三・朝田 隆・水野雅文

本シリーズの特色

- 臨床に直結したホットなテーマ
- エビデンスの枠を超えたエキスパートの臨床知
- オリジナリティあふれる、「面白い」紙面
- 専門医時代の生涯学習をサポート

●うつ病は本当に変わったのか? 混沌とした診療現場への処方箋!

### 多様化したうつ病をどう診るか



編集 野村総一郎

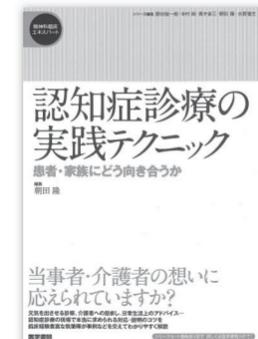
多様化、複雑化した現在のうつ病診療の諸問題を整理し、臨床家が日々感じている実際の疑問に答える内容。現代型のうつ病、双極スペクトラム、非定型うつ病、生活習慣病としてのうつ病、老年期うつ病、発達障害や統合失調症とうつ病の関係など、いま知りたいテーマを鋭い執筆陣が縦横無尽に論ずる。

●B5 頁192 2011年 定価6,090円  
(本体5,800円+税5%) [ISBN978-4-260-01423-6]

●「受診してよかった!」と思ってもらえる認知症診療のコツを収載

### 認知症診療の実践テクニック

患者・家族にどう向き合うか



編集 朝田 隆

認知症患者の家族介護者から寄せられることの多い悩みや質問をもとに、患者・家族に対して有効な励まし言葉やアドバイスの方法など、日常診療で生かせる対応のコツを紹介する。また認知症予防や薬物療法の注意点・副作用、疾患ごとの症状の特徴なども掲載し、認知症そのものに対する理解を深めることにも役立てられる内容となっている。

●B5 頁196 2011年 定価6,090円  
(本体5,800円+税5%) [ISBN978-4-260-01422-9]

続刊予定

2012年2月発行予定  
抗精神病薬完全マスター(仮)

●B5 予定頁230 定価6,090円  
(本体5,800円+税5%)

2012年5月発行予定  
明日からできる  
退院支援・地域移行実践ガイド(仮)

●B5 予定頁180 定価5,670円  
(本体5,400円+税5%)

2012年5月発行予定  
非専門医のための  
児童・青年期患者の診方と対応

●B5 予定頁200 定価6,090円  
(本体5,800円+税5%)

5巻セットでのご購入申し込み受付中!

各巻の合計定価30,030円  
↓  
セット定価 27,300円

## 2012年1月発行の医学雑誌特集テーマ一覧

冊子版および電子版等の年間購読料につきましては、医学書院ホームページをご覧ください。下記定価は冊子版の一部定価、消費税5%を含んだ表示です。

医学書院発行

公衆衛生 2月号 Vol.76 No.2 一部定価2,520円	セルフケアを支援する	臨床外科 2月号 Vol.67 No.2 一部定価2,730円	肝胆膵外科手術における術中トラブル—その予防と対処のポイント
medicina 1月号 Vol.49 No.1 一部定価2,625円	外してならない循環器薬の使い方 2012	臨床整形外科 1月号 Vol.47 No.1 一部定価2,625円	整形外科領域における蛍光イメージング
JIM 1月号 Vol.22 No.1 一部定価2,310円	グローバル時代のジェネラリスト	臨床婦人科産科 2月号 Vol.66 No.2 一部定価2,835円	分娩誘発と陣痛促進法の見直し—安全な分娩管理を目指して
糖尿病診療マスター 1月号 Vol.10 No.1 一部定価2,730円	健康食品にどう対応するか—スタッフと患者の思い	耳鼻咽喉科・頭頸部外科 2月号 Vol.84 No.2 一部定価2,730円	ワクチン
呼吸と循環 2月号 Vol.60 No.2 一部定価2,835円	気管支喘息の最新の話	総合リハビリテーション 1月号 Vol.40 No.1 一部定価2,310円	診療報酬から見たリハ—疾患別リハ導入のその後
胃と腸 1月号 Vol.47 No.1 一部定価3,150円	腸管三次元CT診断の現状	理学療法ジャーナル 1月号 Vol.46 No.1 一部定価1,890円	運動学習と理学療法
肝胆膵画像 1月号 Vol.14 No.1 一部定価4,095円	進行胆嚢癌の診断と治療	臨床検査 1月号 Vol.56 No.1 一部定価2,310円	認知症と臨床検査
BRAIN and NERVE 1月号 Vol.64 No.1 一部定価2,835円	iPS細胞と神経疾患	病院 1月号 Vol.71 No.1 一部定価3,045円	病院と日本復興



医学書院

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 [販売部] TEL: 03-3817-5657 FAX: 03-3815-7804  
E-mail: sd@igaku-shoin.co.jp http://www.igaku-shoin.co.jp 振替: 00170-9-96693